

路線バス志島循環線 運行方法について（案）

10月から9月の年間乗車人員は、過去12年間においては平成29年に19,116人と最低でありましたが、令和元年には21,952人に最高となり過去3年間では、上昇傾向にあります。

今年8月に策定した地域公共交通網形成計画では、阿児地域生活路線の再編成を重点施策としており、現在、安乗線と志島循環線の再編を検討しています。

志島循環線については、利用者が増加傾向であることから当面は、運行形態を維持することとし、並行して安乗線と合わせて効率的な運行形態を検討していくこととしたい。